

# 前橋アピール

「観光イノベーション」で、地域に新しい風を吹かせよう！

われわれは、ここ前橋において、「見つけよう観光 磨こう観光～地域から新しい風を吹かせ～」をテーマに掲げ、「全国商工会議所観光振興大会 2017 in 前橋」を開催した。

世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」は、時を越え、人々の熱い思いで再び新しい輝きを放った。その勢いは、地域に夢と希望をあたえ、広域での連携は加速度的に高まってきている。

伝統・文化や産業・技術は、それを伝承してきた人々の不断の努力と、地域の支えがあってこそその宝であり、磨けば光る観光資源の原石である。

今大会では、そこに視点をあて、日本の産業近代化を牽引した器械製糸の生地・前橋で、歴史・文化・芸術・自然はもちろんのこと、産業や医療など地域が持つ宝を観光の視点で吸い上げ、磨き上げることにより、新しい「めぶき」が生まれること、そして、観光が地域経済活性化の原動力となることを確信した。

近年、大災害が続発したことを契機に、人々の安心・安全に対する意識が大きく変わったように、2020年のオリンピック・パラリンピック大会が近づき、訪日外国人旅行者が飛躍的に増加している現在、安全な観光の実現と観光基盤整備を充実して、インバウンドツーリズムをさらに推進しよう！！

今こそ、チャンス。商工会議所のネットワークと活力で、「観光イノベーション」を巻き起こし、地方創生を促進し、地域に輝きを持たせるために、下記の事項をアピールする。

## 記

1. 産業観光などの今までにない視点で、地域資源を見つめ直す努力をするとともに、ヘルスツーリズムなど、手法を変えて観光資源を磨き上げ、新しい発想で魅力ある観光商品の開発に積極的に取り組む。
2. ICT等の活用や従来型商慣習を見直すとともに、古いものを再利用するリノベーションなどにも目を向け、経営の近代化・効率化を推進し、観光を支える人材の育成・確保を積極的に行い、観光客目線に立ち、親しみやすい観光産業の発展につなげていく。
3. 災害時の旅行者の安全確保や2次交通の整備などの観光基盤整備を推進し、観光客を安心・安全・快適に迎え入れるために、必要なヒト・モノ・コト、そしておもてなしやネットワークなど新しい観光のカタチの構築に努める。

平成29年11月10日  
全国商工会議所観光振興大会 2017 in 前橋